

2025年3月修了 応用化学コース修士論文発表会

【発表時間】修士修了:発表15分-質疑9分-交代1分, 進学予定者:発表15分-質疑14分-交代1分

開催日:2025年2月17日(月)

A-1会場:大岡山南2号館 S2-202(S223講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|-------------|--------|---|
| 9:30 - 9:54 | 高橋 潤一郎 | 佐藤 浩太郎 | 分岐部位に特異的分解点を有するネットワークポリマーの合成と分解 |
| 9:55 - 10:19 | 岡本 将幸 | 佐藤 浩太郎 | ポリエステルの主鎖硫化反応による易分解性高分子の創出 |
| 10:20 - 10:44 | 池山 友悠 | 佐藤 浩太郎 | 植物由来化合物から誘導されるチオカルボニルモノマーを用いた新規バイオベースポリマーの創出 |
| 10:45 - 11:09 | 森岡 大虎 | 佐藤 浩太郎 | 酢酸ビニルとビニルエーテルのRAFT共重合を通じたポリビニルアルコールの精密合成 |
| 11:10 - 11:14 | | | 休憩 |
| 11:15 - 11:39 | 澤川 風雅 | 大塚 英幸 | 安定ラジカル前駆体を駆使したエポキシ接着剤の多機能化 |
| 11:40 - 12:09 | JEON JIHYE* | 大塚 英幸 | ビスアリアルシアノアセテート骨格の動的特性の解明および機能性高分子への展開 |
| 12:10 - 13:09 | | | 昼休み |
| 13:10 - 13:34 | 大沼 弘 | 大塚 英幸 | メカノクロミック分子を利用した結晶性高分子の配向の可視化および評価 |
| 13:35 - 13:59 | 黒宮 大輔 | 大塚 英幸 | メカノクロモフォアを有する動的/静的ハイブリッド架橋高分子微粒子の力学応答性とその応用 |
| 14:00 - 14:24 | 藤野 哲也 | 伊藤 繁和 | 配座固定チオベンソフェノンの合成とミュオン準位交差共鳴によるラジカル反応解析 |
| 14:25 - 14:49 | 岩見 和樹 | 伊藤 繁和 | イミドイル環化の μ SRを志向したイソニトリル類の設計と合成 |
| 14:50 - 15:14 | 黄 宇恩 | 伊藤 繁和 | CF ₂ Xボレート(X = H, F)をラジカルソースとした光レドックス触媒反応の開発研究 |
| 15:15 - 15:19 | | | 休憩 |
| 15:20 - 15:44 | 中村 隼斗 | 石曾根 隆 | 5位に置換基を有する2-ビニルフラン類のアニオン重合 |
| 15:45 - 16:09 | 鈴木 如是 | 石曾根 隆 | 極性変換を利用したリビングアニオン付加反応による定序性オリゴマーの合成 |
| 16:10 - 16:34 | 川島 凜也 | 石曾根 隆 | アニオン重合による交互共重合体の精密合成と高分子反応によるグラフト共重合体の合成 |

開催日:2025年2月17日(月)

A-2会場:大岡山南2号館 S2-201(S224講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|--------|-----------------|---|
| 9:30 - 9:54 | 下世 明日葉 | 田中 健 | ホウ素錯体の光励起を利用したキノリンの脱芳香族的付加環化反応の開発 |
| 9:55 - 10:19 | 神谷 佳伸 | 田中 健 | ロジウム触媒を用いた分子間[2+2+1]付加環化反応による電子不足 π 拡張アズレンの合成 |
| 10:20 - 10:44 | 細谷 航 | 田中 健 | 電子不足シクロペンタジエニルロジウム(III)触媒を用いた酸化的アルケニル化および環化反応 |
| 10:45 - 11:09 | 安達 考平 | 田中 健 | ロジウム触媒を用いたアルキンの[2+2+2]付加環化反応による8の字型シクロフェニレンの不斉合成 |
| 11:10 - 11:34 | 南 雄也 | 田中 健 | ロジウム触媒を用いたテトラアリアルジインとシクロアルケンジオンおよび α -クロラニルとの[4 π +2 π]および[2 π +4 π]付加環化反応 |
| 11:35 - 12:04 | 山城 魁里* | 田中 健 | ロジウム触媒を用いた[2+2+2]付加環化反応による縮環型アルカロイド骨格不斉構築法の開発 |
| 12:05 - 13:04 | | | 昼休み |
| 13:05 - 13:29 | 三輪 恵理華 | 佐藤 浩太郎 田中 浩士 | 2-フルオロ-1-(フルオロメチル)エチリデン基を有する α -(2,8)ポリシアル酸検出プローブの合成研究 |
| 13:30 - 13:54 | 根本 悠希 | 佐藤 浩太郎 田中 浩士 | 前駆体の立体配座制御によるネオペンチル標識基の効率的放射性ハロゲン化法の開発 |
| 13:55 - 14:19 | 河原 琉晟 | 佐藤 浩太郎 田中 浩士 | 潜在的活性化エステルを前駆体として利用する ¹⁸ F標識活性化エステルの合成 |
| 14:20 - 14:44 | 松下 智晴 | 小西 玄一 | 環境応答性蛍光色素を主鎖に持つポリカーボネートの開発 |
| 14:45 - 15:09 | 河村 敦也 | 小西 玄一 | π 電子系メソゲンを有する主鎖型液晶ポリエステルの合成と性質 |
| 15:10 - 15:34 | 堀 有琉斗 | 小西 玄一 | 強力なソルバトクロミズムを持つD- π -A型蛍光色素による単分子レシオメトリック温度計 |
| 15:35 - 15:49 | | | 休憩 |
| 15:50 - 16:19 | 野田 陸斗* | 小西 玄一 | 凝集誘起発光色素の粘度応答性の光物理過程の解析 |
| 16:20 - 16:44 | 楠 翔磨 | 斎藤 礼子 | ポリマー添加型多孔質エポキシ樹脂における、相分離挙動と機械的強度との関係 |

開催日:2025年2月17日(月)

B-1会場:大岡山南2号館 S2-204(S221講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|--------------------------|----------------|--|
| 9:00 - 9:24 | 安藤 悠花 | 安藤 慎治 石毛 亮平 | 励起状態分子内プロトン移動能を示すチオール基含有イミド化合物の光学特性制御 |
| 9:25 - 9:49 | 津留崎 義元 | 安藤 慎治 | 高分子添加剤および硫黄原子の導入によるポリイミドの高周波誘電物性の制御 |
| 9:50 - 10:19 | 大山 数起* | 石毛 亮平 | 層状液晶相を発現する液晶性前駆体と無機平板粒子の複合化による剛直ポリイミドの垂直配向制御 |
| 10:20 - 10:44 | | | 休憩 |
| 10:45 - 11:14 | 鈴木 颯汰* | 戸木田 雅利 | 側鎖メソゲンの密度と位置を制御した液晶性高分子の相転移挙動 |
| 11:15 - 11:39 | 中村 由紀菜 | 戸木田 雅利 | メキシアリル側鎖を有するポリ置換メチレンの固体構造, 水和挙動と抗血栓性 |
| 11:40 - 12:04 | 束 明華 | 戸木田 雅利 | 側鎖にスルホニル基を有するポリ置換メチレンの構造と誘電特性 |
| 12:05 - 12:59 | | | 昼休み |
| 13:00 - 13:24 | 井上 憧生 | 中嶋 健 梁 暁斌 | ナノ触診原子間力顕微鏡を用いた石油樹脂とシリカを含んだ加硫ゴムのナノ物性に関する研究 |
| 13:25 - 13:49 | TIAN XIONGKANGZHE | 中嶋 健 梁 暁斌 | 原子間力顕微鏡を用いたシリカ充填ゴムの弾性率の温度依存性に関する研究 |
| 13:50 - 14:19 | MAO HEXUAN* | 中嶋 健 梁 暁斌 | The Interfacial Interaction between Polymer Single Chain and Inorganic Substrate Investigated by Atomic Force Microscopy |
| 14:20 - 14:49 | MALINEERAT MAYTAWEE * | 中嶋 健 梁 暁斌 | Study on the Effect of Silane Coupling Agents on Mechanical Behavior of Silica-Filled Styrene-Butadiene Rubber under Elongation using In Situ Nano-Palpation Atomic Force Microscopy |
| 14:50 - 15:14 | 小島 岳登 | 中嶋 健 梁 暁斌 | ナノ触診原子間力顕微鏡を用いた動的架橋熱可塑性エラストマーおよびその伸長過程における力学的挙動に関する研究 |
| 15:15 - 15:44 | 丸山 寛斗* | 芹澤 武 澤田 敏樹 | ナノシート状セロオリゴ糖集合体からなる高熱伝導性フィルムの構築 |
| 15:45 - 16:09 | 若林 壮樹 | 芹澤 武 澤田 敏樹 | 蛍光修飾タンパク質を用いた水溶性高分子の識別と分類 |
| 16:10 - 16:14 | | | 休憩 |
| 16:15 - 16:44 | 田能 佑紀* | 芹澤 武 澤田 敏樹 | ペプチドアレイを用いた水溶性高分子識別システムの構築 |
| 16:45 - 17:09 | 井田 貴子 | 芹澤 武 澤田 敏樹 | セロオリゴ糖とヒアルロン酸の共集合化による複合ハイドロゲルの構築 |
| 17:10 - 17:34 | 成田 裕紀 | 澤田 敏樹 芹澤 武 | 繊維状ウイルスの集合化制御とそれに基づく材料機能の創出 |
| 17:35 - 18:04 | 田代 真優* | 芹澤 武 澤田 敏樹 | セロオリゴ糖の自己集合化の変調による均一性の高いゲルの形成 |
| 18:05 - 18:29 | 岡本 紗椰香 | 芹澤 武 澤田 敏樹 | 末端機能化セロオリゴ糖の修飾による細菌を吸着する繊維材料の創製 |
| 18:30 - 18:54 | 松波 明里 | 芹澤 武 澤田 敏樹 | 表面カルボキシル化合物ナノセルロースのタンパク質吸着特性 |
| 18:55 - 19:19 | 三部 優太 | 澤田 敏樹 芹澤 武 | 遺伝子改変に基づく繊維状ウイルスの金属ナノ粒子生成能の制御とその評価 |

開催日:2025年2月17日(月)

B-2会場:大岡山南2号館 S-203(S222)講義室

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|--------|--------|---|
| 9:00 - 9:24 | 妹尾 佳英 | 大河内 美奈 | ニオイ分子の超高感度検出に向けたヒト嗅覚受容体由来ペプチドプローブの探索および機能評価 |
| 9:25 - 9:49 | 森 凜太郎 | 大河内 美奈 | CD9結合性ペプチドを用いた薬物複合体の作製と評価 |
| 9:50 - 10:15 | 芳賀 匠海 | 大河内 美奈 | 破骨細胞のサイズ分画及び骨芽細胞との共培養による機能評価 |
| 10:15 - 10:39 | 相田 有希歩 | 村橋 哲郎 | 鎖状トリエン及びシクロヘプタトリエンを架橋配位子として有するロジウム複核錯体の合成 |
| 10:40 - 11:04 | 井上 稜雅 | 村橋 哲郎 | トリフェニルホスフィン配位子を有する単核パラジウム(II)錯体の構造と反応性 |
| 11:05 - 11:29 | 高比良 祐太 | 村橋 哲郎 | キララな[2.2]パラシクロファン配位子を有するPd クラスターの合成及び反応性調査 |
| 11:30 - 11:54 | 根本 悠史 | 村橋 哲郎 | シクロオクタテトラエンニッケル四核サンドイッチ錯体とアルキン類の反応 |
| 11:55 - 12:59 | | | 昼休み |
| 13:00 - 13:24 | 谷口 泰輝 | 高尾 俊郎 | $\mu-\eta^5$ -ルテナシクロヘキサジエニル錯体上での炭素移動反応 |
| 13:25 - 13:49 | 中村 圭吾 | 高尾 俊郎 | 三核ルテニウム錯体上でのベンザインと架橋アミド配位子とのカップリング反応の機構解明 |
| 13:50 - 14:19 | 名畑 瑠斗* | 鷹尾 康一郎 | 海水ウラン資源化に向けたプレオーガナイズド平面5座配位子および吸着材の開発 |
| 14:20 - 14:44 | 野島 慎人 | 鷹尾 康一郎 | ジアミド配位子を用いた次世代再処理における核燃料物質の沈殿挙動支配因子の解明 |
| 14:45 - 15:09 | 伴 遥 | 塚原 剛彦 | 光応答性ポリマーを利用したレアアース分離回収法の開発 |

| | | | |
|---------------|---------------|-------|--|
| 15:10 - 15:34 | 古市 惇朗 | 塚原 剛彦 | グラフェン-PDMSハイブリットスポンジの創製とウラン廃棄物処理への適用性検討 |
| 15:35 - 15:44 | | | 休憩 |
| 15:45 - 16:09 | 細川 紳 | 大友 明 | Mo系層状化合物の薄膜合成と相転換に関する研究 |
| 16:10 - 16:34 | 船田 貴光 | 大友 明 | Ga-O系透明アモルファス酸化物半導体の複合アニオン化と薄膜トランジスタに関する研究 |
| 16:35 - 16:59 | 小穴 裕貴 | 大友 明 | 層状三元系窒化物LiWN ₂ のアンモノリシスによる合成と結晶構造解析 |
| 17:00 - 17:24 | 北村 尚之 | 大友 明 | Li含有Ti/V酸化物ヘテロ接合における自発的Li移動と電気化学的・光学的手法による評価 |
| 17:25 - 17:49 | KIM YEONG WOO | 大友 明 | モット絶縁体LaTiO ₃ 薄膜のヘテロエピタキシャル成長と輸送特性に関する研究 |
| 17:50 - 18:19 | 宮崎 大地* | 大友 明 | Zr-N-H三元系薄膜の組成制御と仕事関数評価 |
| 18:20 - 18:44 | 大塚 雄斗 | 古屋 秀峰 | 伸長シミュレーションによる実溶液下におけるポリペプチド α ヘリックス一本鎖の分子特性解析 |
| 18:45 - 19:09 | 川瀬 陽司 | 古屋 秀峰 | 全原子分子動力学シミュレーションによる主鎖型液晶の配向特性とコンホメーション相関 |

開催日:2025年2月17日(月)

C-1会場:南4号館 S4-201(S421講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|---------------------------|----------------|---|
| 9:00 - 9:24 | 佐藤 純 | 吉川 史郎 松本 秀行 | ギ酸の脱水素化プロセスの攪拌操作に関する研究 |
| 9:25 - 9:49 | 野口 晴菜 | 多湖 輝興 | Zn担持ZSM-5触媒によるエタノールからの芳香族合成 |
| 9:50 - 10:19 | 高野 真那* | 多湖 輝興 | バイオマス熱分解オイルの水蒸気改質反応を目的としたゼオライト内包Ni微粒子触媒の開発 |
| 10:20 - 10:44 | 吉田 賢一 | 多湖 輝興 | ナノサイズゼオライトおよび金属内包構造の形成におけるカチオン性界面活性剤の添加効果 |
| 10:45 - 11:09 | 土屋 匠 | 多湖 輝興 | Pt担持ゼオライト触媒による直鎖炭化水素の水素化異性化・分解反応の制御 |
| 11:10 - 11:34 | 栗野 興紀 | 多湖 輝興 | CO ₂ からのメタノール選択合成を志向したゼオライト内包Cu-ZnO触媒の開発 |
| 11:35 - 11:59 | 西井 壮太 | 谷口 泉 | 炭素複合化Li ₂ MnP ₂ O ₇ の合成とその電気化学特性 |
| 12:00 - 12:24 | THONGNARK WUTTHIVITICH | 谷口 泉 | Synthesis of Fe-based compounds dispersed porous carbon microspheres by spray pyrolysis followed by heat treatment and their electrochemical properties |
| 12:25 - 12:54 | KHWAJA MOIN* | 原田 琢也 | High-throughput screening of nano-hybrid metal-organic-frameworks for photocatalytic CO ₂ reduction |
| 12:55 - 13:59 | | | 昼休み |
| 14:00 - 14:24 | 山林 立ノ助 | 瀧野 哲郎 | 最大熱回収を達成するプロセス構造を非定常運転時操作複雑性に基づき評価する手法の開発 |
| 14:25 - 14:49 | 柴崎 望美 | 原田 琢也 | Cu/MgO系触媒を用いたCO ₂ 水素化によるメタノール生成 |
| 14:50 - 15:14 | 飯島 悠衣 | 森 伸介 大川原真一 | 多孔質体における熱流動の数値シミュレーション |
| 15:15 - 15:24 | | | 休憩 |
| 15:25 - 15:49 | ジュダファー 建一郎 | 久保内 昌敏 | シール材FKMのラジカル劣化における γ 線照射効果 |
| 15:50 - 16:14 | 高橋 紘哉 | 中村 龍平 | Inorganic material synthesis at a laminar flow interface under simulated alkaline hydrothermal vents |
| 16:15 - 16:39 | 大澤 一翔 | 青木 才子 | エンジンオイル添加剤から形成されるトライボフィルムの化学組成に及ぼすバイオ燃料混入の影響 |
| 16:40 - 17:04 | 金子 竣亮 | 青木 才子 | 指のすべり動作で生じる摩擦振動と触覚の相関性評価 |
| 17:05 - 17:14 | | | 休憩 |
| 17:15 - 17:39 | 佐藤 裕道 | 松本 秀行 大川原真一 | 高粘性深共晶溶媒を用いた気液スラグ流の混合性能評価手法の構築 |
| 17:40 - 18:04 | 近藤 和歌 | 松本 秀行 | NO _x 吸蔵還元触媒を用いたNH ₃ 合成反応における周期変動操作の影響解析 |
| 18:05 - 18:29 | 谷 明 | 松本 秀行 | 過熱蒸気を用いた半炭化操作法がバイオマスのガス化挙動に及ぼす影響 |
| 18:30 - 18:54 | 神林 佑磨 | 松本 秀行 | 振動流バツフル反応器内部の非定常流動解析・予測手法の構築 |

開催日:2025年2月17日(月)

C-2会場:南4号館 S4-202(S422講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|----------------------|--------|--|
| 9:10 - 9:34 | 安武 俊樹 | 原田 琢也 | 溶融ホウ酸塩系CO ₂ 吸収剤におけるCID-ブ効果の検証 |
| 9:35 - 9:59 | 安田 拓夢 | 原田 琢也 | 溶融イオン酸化物におけるニッケル合金めっきの耐腐食性評価 |
| 10:00 - 10:24 | 福永 凱 | 森 伸介 | 高周波プラズマを用いた二酸化炭素分解のエネルギー効率に対する放電条件の影響 |
| 10:25 - 10:49 | 横山 侑生 | 森 伸介 | 固体酸化物型電気分解セルとプラズマを用いた高転化率CO ₂ 分解 |
| 10:50 - 11:14 | 内藤 航平 | 関口 秀俊 | 電界が水の凍結に与える影響とその機構解明 |
| 11:15 - 11:39 | 鈴木 笙太 | 関口 秀俊 | 廃リチウムイオン電池の熱処理によるリチウム回収技術の開発 |
| 11:40 - 12:04 | 能勢 剛 | 関口 秀俊 | マイクロ波放電を用いたメタンプラズマの作製とアセチレン収率向上の方策検討 |
| 12:05 - 12:29 | 長谷 直樹 | 関口 秀俊 | マイクロ波加熱流動層における加熱機構 |
| 12:30 - 13:24 | | | 昼休み |
| 13:25 - 13:54 | PUPROMPAN PURIN** | 下山 裕介 | Supercritical microfluidic emulsion system for flow-type synthesis of silver nanoparticles |
| 13:55 - 14:19 | 與語 文香 | 下山 裕介 | 超臨界二酸化炭素と助溶媒によるdrug-drug共結晶形成プロセス |
| 14:20 - 14:44 | 田中 龍之介 | 青木 才子 | 宇宙環境を想定した高真空下におけるリン系極圧剤を添加したPAOの潤滑性能 |
| 14:45 - 15:09 | 岡田 大和 | 青木 才子 | 視覚刺激により惹起される疑似触覚に対する指の摩擦応答 |
| 15:10 - 15:19 | | | 休憩 |
| 15:20 - 15:44 | 秋吉 ゆかり | 下山 裕介 | 抗菌剤を用いたCO ₂ 分子結晶の形成指針の構築 |
| 15:45 - 16:09 | ZHANG TING | 下山 裕介 | CO ₂ -loaded Liposome Produced by Supercritical Micro-fluidic System Enhancing Sensitivity for Pharmaceutical Application |
| 16:10 - 16:34 | 末吉 大毅 | 谷口 泉 | ポリアニオン系正極材料の合成とそれを用いたリチウム二次電池の電池特性の改善 |
| 16:35 - 16:44 | | | 休憩 |
| 16:45 - 17:09 | 長濱 遥香 | 下山 裕介 | オイルへの溶存CO ₂ を活用したエマルジョン形成のフロープロセス |
| 17:10 - 17:34 | ZHONG YIMIN | 谷口 泉 | 噴霧熱分解法とその後の熱処理による遷移金属酸化物と炭素複合材料の合成とその電気化学特性 |
| 17:35 - 17:59 | 牧野 俊生 | 山中 一郎 | Pt-Ru/KBカソードによるトルエン電解水素化反応 |
| 18:00 - 18:24 | 関根 優斗 | 山中 一郎 | 新規Co系電極触媒を用いた酸素と水のSPE共電解による高濃度純過酸化水素水の直接合成 |
| 18:25 - 18:49 | 高堂 陽 | 久保内 昌敏 | SP試験を用いた軟質樹脂の劣化評価と寿命推定 |
| 18:50 - 18:59 | | | 休憩 |
| 19:00 - 19:24 | 酒井 真 | 山中 一郎 | 反応場分離型膜触媒を用いたメタンのドライリフォーミング反応 |

2025年3月修了 応用化学コース修士論文発表会

【発表時間】修士修了:発表15分-質疑9分-交代1分, 進学予定者:発表15分-質疑14分-交代1分

開催日:2025年2月18日(火)

A-1会場:すずかけ台G2棟 G2-202(G221講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|---------------|----------------|--|
| 9:25 - 9:49 | 遠藤 祐生 | 吉沢 道人 澤田 知久 | 金属配位が誘起する β ヘリックス二重鎖の構造制御と高次会合 |
| 9:50 - 10:14 | 菊地 悠太 | 吉沢 道人 澤田 知久 | オリゴアミノ酸を有する芳香環ミセルの構築と空間物性 |
| 10:15 - 10:39 | 互井 孔貴 | 吉沢 道人 澤田 知久 | 芳香環チューブの集合後金属修飾と空間活用 |
| 10:40 - 11:09 | 笹刈 颯* | 吉沢 道人 澤田 知久 | 遠隔糖修飾による芳香環カプセルのらせん制御とキラル機能 |
| 11:10 - 11:34 | 佐柄 直 | 澤田 知久 吉沢 道人 | M ₆₀ L ₆₀ 球殻構造の外表面化学修飾と構造解析 |
| 11:35 - 11:59 | 今野 美陽 | 澤田 知久 吉沢 道人 | 有機色素を利用したトラス結び目錯体の不斉光学特性の制御 |
| 12:00 - 12:59 | | | 昼休み |
| 13:00 - 13:24 | 神場 奈美 | 稲木 信介 | 光励起ホウ素アート錯体を基盤とする機能性高分子の合成および応用 |
| 13:25 - 13:49 | 玉野 智大 | 稲木 信介 | 有機光レドックス触媒を用いた高分子のポスト機能化 |
| 13:50 - 14:14 | 三小田 洋之 | 稲木 信介 | 流動電位に基づく無給電電解プロセスを用いた電子触媒反応に関する研究 |
| 14:15 - 14:29 | | | 休憩 |
| 14:30 - 14:54 | 加井 うらら | 吉沢 道人 澤田 知久 | モジュール型芳香環カプセルによるパーフルオロ化合物の識別 |
| 14:55 - 15:19 | 村松 快飛 | 澤田 知久 吉沢 道人 | 内部に水酸基を持つ芳香環カプセルの構築と空間性能 |
| 15:20 - 15:44 | 照岡 大岳 | 澤田 知久 吉沢 道人 | D-アミノ酸の周期配列設計に基づく大環状ペプチドの創出 |
| 15:45 - 16:09 | 日野 菜 | 澤田 知久 吉沢 道人 | M ₆₀ L ₆₀ 球殻構造の内部および開口部の官能基化 |
| 16:10 - 16:34 | 安田 朋弘 | 吉沢 道人 澤田 知久 | 芳香環ミセルを用いた軸不斉分子と環状分子の共内包キラリティ転写 |
| 16:35 - 17:04 | CHEN HONGXUN* | 澤田 知久 吉沢 道人 | Construction of metal-peptide nanostructures by utilizing non-proteinogenic tripeptide sequences |

開催日:2025年2月18日(火)

A-2会場:すずかけ台G2棟 G2-201(G223講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|---------|----------------|--|
| 9:00 - 9:24 | 橋本 哲明 | 富田 育義 | 電子供与性基の付与に基づく耐アルカリ特性に優れたテトラアリアルホスホニウム塩の開発とアニオン交換膜への応用 |
| 9:25 - 9:54 | 高野 剛志* | 富田 育義 | ポリフェニレンエーテル、ポリフェニレンスルフィド及びそれらの誘導体の新規酸分解法の開拓 |
| 9:55 - 10:19 | 高橋 美優 | 富田 育義 | トリアルコキシラン類の加水分解・縮合に基づく機能性ポリシルセスキオキサンミクロスフェアの精密合成 |
| 10:20 - 10:49 | 北村 幸太郎* | 富田 育義 | フルオロアルキル置換アレンのリビング配位分散共重合に基づく高分子ナノ構造体及び高分子ミクロスフェアの合成 |
| 10:50 - 11:14 | 荻野 新 | 富田 育義 | 電子アクセプター性チオフェンジオキソド骨格を有する分子内電荷移動型 π 共役高分子の合成と応用 |
| 11:15 - 11:44 | 吉江 遼大* | 福島 孝典 庄子 良晃 | 二次元集合能力をもつ分子三脚を用いた無機層状化合物との挿入複合化と機能開拓 |
| 11:45 - 12:09 | 大谷 武尊 | 庄子 良晃 福島 孝典 | 三角プリズム型錯体を架橋点とした二次元金属有機構造体の合成と性質 |
| 12:10 - 13:04 | | | 昼休み |
| 13:05 - 13:29 | 三田 尚哉 | 福島 孝典 庄子 良晃 | シード結晶化を基盤としたスピンドルオーバー錯体および配位高分子からなるブロック共結晶の構築と性質 |
| 13:30 - 13:54 | 川村 好機 | 庄子 良晃 福島 孝典 | 分子メモリスステムの構築に向けた双極性ヘキサアリアルベンゼンSAMの創製 |
| 13:55 - 14:24 | 小川 竹次郎* | 福島 孝典 庄子 良晃 | 双極性回転子が高密度に二次元集積した分子集合体システムの創製と動的挙動の検討 |
| 14:25 - 14:34 | | | 休憩 |
| 14:35 - 15:04 | 横山 寛義* | 福島 孝典 庄子 良晃 | Shape-Persistent Bond-Shifting分子の合成研究 |
| 15:05 - 15:29 | 小倉 真理 | 福島 孝典 庄子 良晃 | アルミニウムを組み込んだ π 電子系化合物の合成と性質 |
| 15:30 - 15:54 | 宮城 亜衣 | 庄子 良晃 福島 孝典 | ホウ素空軌道が近接積層したジボラントラセン二量体の合成と性質 |
| 15:55 - 16:19 | 田上 大嗣 | 福島 孝典 庄子 良晃 | トリプテセン超分子足場により二次元集積化されたポリチオフェン薄膜の熱電性能評価および三角プリズム型錯体を用いた結晶性固溶体の作製 |
| 16:20 - 16:44 | 富 文聡 | 福島 孝典 庄子 良晃 | アミノ基含有三脚型トリプテセン誘導体の合成と表面パッシベーション剤としての検討 |

開催日:2025年2月18日(火)

B会場:すずかけ台G1棟 G1-103(G114講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|---------|----------------|--|
| 9:30 - 9:54 | 住久 貴俊 | 今岡 享稔 山元 公寿 | ルテニウムサブナノ粒子触媒による二酸化炭素の水素化反応 |
| 9:55 - 10:19 | 菊地 優真 | 山元 公寿 今岡 享稔 | 精密ニッケルサブナノ粒子の触媒活性評価と反応解析 |
| 10:20 - 10:44 | 橋本 遼太郎 | 山元 公寿 今岡 享稔 | ビスマスサブナノ粒子の合成と磁気機能解明 |
| 10:45 - 11:09 | 中条 隼 | 山元 公寿 今岡 享稔 | Ptサブナノ粒子触媒によるRWGS反応の低温駆動と機構解明 |
| 11:10 - 11:34 | 中村 拓篤 | 山元 公寿 今岡 享稔 | 貴金属合金サブナノ粒子の合成と電気化学触媒への応用 |
| 11:35 - 11:59 | 小林 真由 | 山元 公寿 今岡 享稔 | 白金サブナノ粒子のサイズ制御と担体設計による高機能酸素還元触媒の開発 |
| 12:00 - 12:59 | | | 昼休み |
| 13:00 - 13:24 | 本多 佑紀奈 | 久保 祥一 宍戸 厚 | 光誘起可逆的付加開裂連鎖移動重合による液晶高分子の合成およびZnOナノロッドへの表面修飾 |
| 13:25 - 13:54 | 佐々木 康人* | 宍戸 厚 久保 祥一 | 液晶モノマーの空間選択的光カチオン重合による表面トポグラフィー形成 |
| 13:55 - 14:24 | 中田 優也* | 宍戸 厚 久保 祥一 | デュアル色素ドープ液晶の光誘起分子配向変化挙動と調光特性 |
| 14:25 - 14:49 | 三崎 響介 | 宍戸 厚 久保 祥一 | 空間選択的光重合による高分子フィルムの硬さ分布制御とメカニズム解析 |
| 14:50 - 15:14 | 森 陽香 | 宍戸 厚 久保 祥一 | 蛍光観察に基づく動的光重合の分子挙動解析 |
| 15:15 - 15:39 | 林 明日香 | 久保 祥一 宍戸 厚 | ゴム状高分子修飾ZnOナノロッドの合成とせん断配向 |
| 15:40 - 16:09 | 大谷 友紀* | 宍戸 厚 久保 祥一 | 表面ひずみとリタデーションの高精度定量計測による湾曲高分子フィルムの分子鎖挙動解析 |

開催日:2025年2月18日(火)

C会場:すずかけ台G1棟 G1-109(G115講義室)

| 時間 | 発表者 | 指導教員 | 論文題目 |
|---------------|--------------|----------------|--|
| 9:00 - 9:24 | 大浦 真実 | 山口 猛央 黒木 秀記 | 水処理膜の防汚特性向上に向けた双性イオンポリマーブラシへのタンパク質吸着挙動解明 |
| 9:25 - 9:49 | 小原 一世 | 山口 猛央 黒木 秀記 | 卑金属水素発生電極触媒の探索と活性に対する重要因子の解明 |
| 9:50 - 10:14 | 田口 耀裕 | 山口 猛央 黒木 秀記 | アニオン交換膜形燃料電池のためのカソード用卑金属酸化物触媒の高活性化に向けた設計指針獲得 |
| 10:15 - 10:39 | 川上 航生 | 横井 俊之 | CHA型アルミノシリケートゼオライト触媒の合成条件検討とエチレン転換反応への応用 |
| 10:40 - 11:04 | 完戸 海斗 | 和田 裕之 | テクスチャガラスの散乱光を利用した白色系太陽光発電モジュールの作製と評価 |
| 11:05 - 11:29 | 鈴木 愛未 | 和田 裕之 | 白色太陽光発電モジュールの作製におけるセルロースナノファイバーの利用と評価 |
| 11:30 - 11:54 | 判治 孝志 | 豊田 栄 | マイクロプラスチックが微生物の脱窒過程に及ぼす影響の解明 |
| 11:55 - 12:19 | 藤岡 正 | 豊田 栄 | 環境水中アンモニアの簡便な窒素同位体比分析のための濃縮法開発 |
| 12:20 - 13:09 | | | 昼休み |
| 13:10 - 13:34 | 中瀬 雄登 | 山口 猛央 | アニオン交換膜型水電解用Niリン酸化合物触媒の探索 |
| 13:35 - 13:59 | 清水 優哉 | 山口 猛央 黒木 秀記 | アニオン交換膜型水電解の高性能化に向けた膜電極接合体のシステム設計 |
| 14:00 - 14:24 | 神谷 駿介 | 豊田 栄 | 土壌細菌による大気中水素酸化における水素同位体効果の解明 |
| 14:25 - 14:54 | ZHU YUANHAN* | 山田 桂太 | 天然炭素同位体分析によるヒト呼気中イソプレンの代謝起源解明 |